

# 申立事情説明書

(任意後見)

※ この事情説明書は、申立人（申立人が記載できないときは、本人の事情をよく理解している人）が記載してください。

平成〇〇年 〇月 〇日

氏名 後見三郎 印

(記入者が申立人以外の場合は申立人との関係：\_\_\_\_\_)

携帯電話 ( )

連絡先名 \_\_\_\_\_

電話番号 ( )

※ 裁判所名で電話しても よい・差し支える

## 第1 申立ての実情について

### 1 申立ての経緯について

#### (1) 任意後見契約の締結の時期及び経緯

契約日：平成〇〇年 〇月 〇日

契約場所  富山 公証人役場  自宅  病院・施設

事情（何が契機で、どのような経緯で契約するに至ったか）

平成〇〇年〇月ころ、本人が、今後の自分の財産管理についてきちんと手続きを取っておきたいと言って弁護士に相談したところ、任意後見契約を勧められ、上記の契約に至った。

#### (2) 今回の任意後見監督人選任事件を申立てるに至った事情

事情（何が契機で、下記の何を目的に申立てるに至ったか）

ア 預貯金の解約又は保険金、年金、家賃等の受取りのため

イ 財産の購入、賃貸借又は処分（相続放棄を含む。）のため

ウ 金銭借入れ（本人の不動産に担保を設定するのみの場合を含む。）のため

エ その他の財産管理のため

オ 施設入所又は福祉サービス契約のため

カ 裁判所の手続（遺産分割調停，訴訟等）のため

キ その他 ( )

2 本人の財産の管理状況

本人の財産を現在事実上管理しているのは誰ですか。

本人自身

申立人 (あなた)

その他の人 (氏名及び本人との関係 )

誰が管理しているか分からない。

※ 財産目録及び本人収支表を作成してください。

3 本人の親族について

(1) 本人に配偶者、子、親及び兄弟姉妹がいましたら、その方の氏名、住所等

を記入してください。

番号	氏名	年齢	本人との関係	住所/電話番号
①	後見花子	〇〇	妻	〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 TEL 076 - 〇〇〇 - 〇〇〇〇
②	後見三郎	〇〇	長男	同上 TEL - -
3	後見良子	〇〇	長男の妻	同上 TEL - -
4	後見春男	〇〇	孫	同上 TEL - -
5				TEL - -

(書ききれない場合は別紙を作成してお書きください)

(2) 上記親族の中で、この申立てを知っている人がいる場合は、その人の番号欄に○を付けてください。

- (3) (2)の親族で、この申立て（申立てをすること自体、任意後見監督人候補者について等）に対しての反対の人がいれば、その人の名前、反対の内容を記載してください。

反対している人はいません。

## 第2 本人の状況について

### 1 本人の生活

- (1) 本人は現在どこで生活していますか。

- 病院，老人ホーム等の施設で生活している。

施設名： \_\_\_\_\_

入院日：平成 年 月 日

所在地：〒 \_\_\_\_\_

電話番号 \_\_\_\_\_

最寄駅： \_\_\_\_\_ 線 \_\_\_\_\_ 駅下車 徒歩・バス（ \_\_\_\_\_ 行き）・車 \_\_\_\_\_ 分

- 転院・移転予定あり（平成 年 月頃：移転先 \_\_\_\_\_）

- 転院・移転予定なし

- 自宅（又は親族宅）で生活している。

（同居者：後見花子，後見三郎，後見良子，後見春男 \_\_\_\_\_）

自宅（又は親族宅）での本人の介護は、次のとおりである。

- 介護サービスを受けている。

（要支援状態・要介護状態区分 1・2・3・④・5）

- 親族が介護している。

（介護者：後見三郎 \_\_\_\_\_）

- 介護は受けていない。

最寄駅： \_\_\_\_\_ 〇〇線 〇〇駅下車 ④徒歩・バス（ \_\_\_\_\_ 行き）・車 10分

- 2 本人の病歴（病名，認知症や障害の発現時期，受傷時期，受診時期，その後の通院・入院歴等）を記入してください。

（例：平成〇年〇月脳梗塞，平成〇年〇月～平成〇〇年〇月〇×病院入院）

平成〇〇年〇月認知症発現

平成〇〇年〇月要介護〇認定

- 3 本人の経歴（出生，学歴，職歴，結婚，出産等）を分かる限り記入してください。

年月日	職歴・学歴	年月日	身分の変動，家族関係
〇.〇.〇	出生	〇.〇.〇	<input checked="" type="checkbox"/> 結婚・ <input type="checkbox"/> 養子縁組
〇.〇.〇	〇〇中学校卒業	. .	
〇.〇.〇	〇〇高校入学	. .	
〇.〇.〇	〇〇高校卒業	. .	
〇.〇.〇	(株)〇〇入社	. .	
〇.〇.〇	(株)〇〇退社	. .	

- 4 本人に関して，これまでに家庭裁判所の手続を利用したことがありますか。

ない

ある 時期 平成 年 月頃

裁判所名 \_\_\_\_\_家庭裁判所\_\_\_\_\_支部・出張所

申立人名 \_\_\_\_\_

事件番号 平成 年（家）第 号

事件名 後見開始・保佐開始・補助開始・任意後見監督人選任  
その他（ ）

- 5 本人のこの申立てに対する認識について。

- (1) 本人は任意後見契約を締結したことを記憶していますか。

記憶している  記憶していない

- (2) 本人はこの申立てがされることを知っていますか。

知っている。

本人は，任意後見監督人を選任（契約を発効）することに同意してい

